

Course number		U-LAS70 10001 SJ50				
Course title (and course title in English)	ILASセミナー：江戸時代の漢籍を見る		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Institute for Research in Humanities		
	ILAS Seminar :Observing the Woodblock-printed Chinese Classics in the Edo			Professor,KOGACHI RYUUICHI Institute for Research in Humanities Assistant Professor,YANG, Weigong		
Group	Seminars in Liberal Arts and Sciences		Number of credits	2	Number of weekly time blocks	1
Class style	seminar (Face-to-face course)	Year/semesters	2026・First semester		Quota (Freshman)	10 (8)
Target year	Mainly 1st year students	Eligible students	For all majors		Days and periods	Wed.5
Classroom	Joint Research Room 4 (room 401), Institute for Research in Humanities Main Bldg. (Main Campus)				Language of instruction	Japanese
Keyword	本 / 書物 / 漢籍 / 江戸時代 / 京都大学					
[Overview and purpose of the course]						
この授業では、江戸時代から明治時代にかけて木版印刷された「漢籍」の実物を手に取って観察します。漢籍とは、前近代の中国人が中国語で著した書物を指しますが、そのうち日本で刊行されたものは「和刻本漢籍」と呼ばれます。京都大学には、そうした和刻本漢籍が数多く集められており、この授業では、主に吉田南総合図書館のコレクションを対象として考察します。 前近代の東アジアにおいて、書物の形式は、写本（手書きの本）・版本（木版を刷って紙に転写した本）の二つが主流でしたが、これらの本は、現在、馴染みの薄いものになってしまいました。書物の歴史は、文理を問わず、人類の知恵の集積の歴史であり、書物は基本的な学術資料です。江戸時代の版本に直接触れることは、基本的な学術資源に触れることを意味します。そこに載せられているテキストや図版のみならず、一冊の本が生み出された時代や場所、製作手法、流通や受容を知ることを目指します。 古い本は貴重な文化財でもあります。手を清潔に洗って、教室に来てください。						
[Course objectives]						
・ 本（和本・線装本）の取り扱いと見方を習得する。 ・ 書物とは何か、本とは何かを理解する。 ・ 研究した成果を口頭発表するスキルを身につける。						
[Course schedule and contents]						
1. イントロダクション：和刻本漢籍について 2. 和刻本漢籍に触れる際の注意点 3. 和刻本漢籍の基礎知識（１） 4. 和刻本漢籍の基礎知識（２） 5. 実習*（１）（*実習は、漢籍の実物に即して、書誌学的な記録を作成するものである。方法は授業中に指示する。以下、同様。） 6. 実習（２） 7. 実習（３） 8. 日本にとって漢籍とは何だろうか 9. 実習（４） ----- Continue to ILASセミナー：江戸時代の漢籍を見る(2)↓↓↓						

ILASセミナー：江戸時代の漢籍を見る(2)

- 10. 実習（5）
- 11. 実習（6）
- 12. 実習（7）
- 13. 研究発表（1）
- 14. 研究発表（2）
- 15. フィードバック

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

- ・授業への主体的な参加：60%
- ・個別発表：40%

＊「個別発表」について：この授業の第13回・14回に、「研究発表」を予定しており、受講者は、「実習」で取り上げた漢籍につき、一人一点選び、独自の観点から15分程度の発表をおこなうものとする。事前に、スライドかプリントを準備し、教員及び他の受講生の前で、口頭発表をおこなう。

[Textbooks]

中野三敏『江戸の板本一書誌学談義』（岩波書店、2015年、岩波現代文庫）ISBN:9784006003395（入手が難しい者については別途、方法を考える）

[References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

- ・あらかじめ、紙のノートと鉛筆（シャープペンシル不可）を準備しておくこと。それらを毎回、授業に持参すること。
- ・実習の記録をノートすること。
- ・各自の研究発表に向けて、問題意識をもって取り組むこと。
- ・以下のマニュアルの内容を理解しておくこと。

https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/mainlib/wp-content/uploads/img/service/guide_japanesestylebooks_jpn.pdf

[Other information (office hours, etc.)]

[Essential courses]